

Sharkoon

 SKILLER



SGM1

OPTICAL GAMING MOUSE

マニュアル

目次

1. マウスのプロパティ	3
2. ソフトウェアのプロパティ	3
3. マウスの仕様	3
3.1 基本情報	3
3.2 ボタンのプロパティ	4
3.3 DPI プロパティ	4
3.4 ケーブルとコネクタ	4
3.5 ソフトウェアのプロパティ	4
4. パッケージの内容	5
5. Skiller SGM1 の概要	5
6. パソコンへの接続	6
7. ウェイト調整システム	6
8. ゲーミングソフトウェアのインストール	6
9. ゲーミングソフトウェア	7
9.1 DPI 設定	8
9.2 ライト効果	8
9.3 ポーリングレート	8
9.4 マウス速度	9
9.5 ダブルクリック速度	9
9.6 スクロール速度	9
9.7 角度スナッピング	9
9.8 ゲームプロファイル	9
9.9 軸感度	10
9.10 マクロマネージャー	10
9.11 ボタンアサイン	11
9.12 トップビューとサイドビュー	11

お客様へ、

SHARKOON 製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
長期にわたり最大限に製品をご活用頂けるよう、このマニュアルはすべてお読みください。

SHARKOON Technologies
www.sharkoon.com

1. マウスのプロパティ

- RGB ルミネーション搭載のゲーミングマウス
- PixArt PMW3336 光学センサー採用、最大解像度 10,800 DPI
- 素早くアクセスできるマクロキー
- 4 方向スクロールホイール
- ウェイト調整システム
- ゲームプロファイル保存用の内蔵メモリ
- 左右マウスボタンに高耐久なオムロン製スイッチ搭載
- ゲーミングソフトウェア
- 12 個のプログラム可能なボタン
- 繊維編組ケーブル
- 金メッキ USB プラグ

2. ソフトウェアのプロパティ

- コマンドまたはマクロを 12 個のボタンに自由にプログラミング可能
- 最大 6 個のゲームプロファイルを保存可能
- DPI 設定、ライト効果、ポーリングレート、マウス速度 (XY 軸個別に調整可能)、角度スナッピング、ダブルクリック、スクロール速度
- マクロマネージャー

3. マウスの仕様

3.1. 基本情報

最大 DPI/CPI	10,800
センサー	光学
チップ	PixArt PMW3336
イルミネーション	RGB
最大ポーリングレート	1,000 Hz
リフトオフ・ディスタンス	2 mm
フレーム・パー・セコンド	8,000
インチ・パー・セコンド	150
最大加速度	30 g
ウェイト調整システム	6 x 4 g
マウスフィート	5, PTFE



ケーブル抜き重量	130 g
寸法 (L x W x H)	123 x 82 x 42 mm
対応 OS	Windows 7/8/10

3.2 ボタンのプロパティ

ボタン数	12
プログラム可能なボタン	12
左右マウスボタンに高耐久なオムロン製スイッチ搭載	✓
4 方向スクロールホイール	✓
キーの動作寿命	最低 1000 万回のクリック

3.3 DPI プロパティ

DPI 段階*	10,800; 8,200; 5,200; 3,600; 2,400; 1,600; 800
DPI スイッチ	✓
DPI 表示	LED

*付属のソフトウェアで DPI 段階を個別に設定できる

3.4 ケーブルとコネクタ

コネクタ	USB
金メッキ USB プラグ	✓
繊維編組ケーブル	✓
ケーブル長さ	180 cm

3.5 ソフトウェアのプロパティ

ゲーミングソフトウェア	✓
ゲームプロファイル保存用の内蔵メモリ	✓
内蔵メモリの容量	16 kB
プロファイル保存数	6



4. パッケージの内容

- Skiller SGM1
- ソフトウェアとマニュアルの CD
- スペアのマウスフィート
- キャリーバッグ

備考:

万一部品が不足、欠損していた場合は、下記のカスタマーサービスへ、ご連絡ください。

support@sharkoon.com (ドイツおよびヨーロッパ)

support@sharkoon.com.tw (インターナショナル)

5. Skiller SGM1 の概要



1 左マウスボタン

2 スクロールホイール

3 右マウスボタン

4 DPI スイッチ

5 マクロキー

6 DPI 表示

7 マウスフィート

8 ウェイト調整システムのロック機構

9 ウェイト調整システムトレイ

10 6x4g のウェイト

備考:

ボタンの設定は工場出荷値となっており、ゲーミングソフトウェアでカスタマイズする可能です。



6. パソコンへの接続

1. お使いのパソコンの USB ポートに Skiller SGM1 の USB プラグを接続します。
2. OS が自動的に Skiller SGM1 マウスを認識し、必要なドライバをすべてインストールします。

備考:

Skiller SGM1 マウスが認識されない場合、別の USB ポートに接続してみてください。

7. ウェイト調整システム

マウス内部のウェイト調整システムを使って、マウス全体の重量を、106 g ~最大 130 g までの範囲の 7 段階のレベルで調整できます。以下に従って、ウェイト調整システムを調整します。

1. ウェイト調整システムのロック機構 (8) を引き戻します。トレイのロックが解除され、右側に若干引き出されます。
2. ウェイトを搭載したトレイを取り外します。
3. 目的の数のウェイトを削除または追加します。
4. トレイをマウスに挿入し、カチッと音がするまで押し込んでロックします。

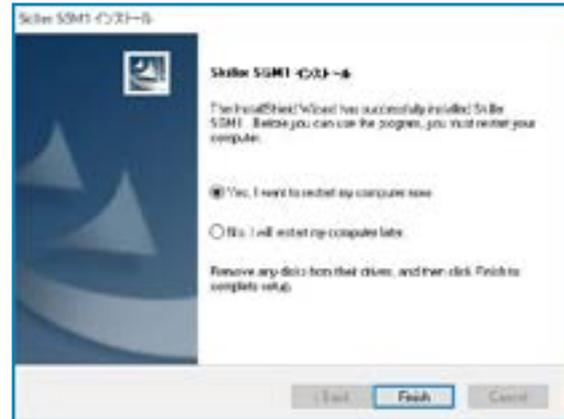
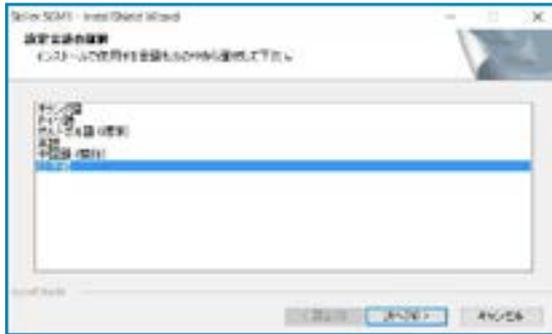
8. ゲーミングソフトウェアのインストール

付属のゲーミングソフトウェアをインストールする前に、お使いの PC に他のマウスソフトウェアがインストールされていないことをご確認ください。インストールされている場合、続行する前に既存ソフトウェアをアンインストールしてください。

1. CD を CD/DVD/BD ドライブに挿入してください。
2. ドライブを開きます (例えば D:)。
3. “Gaming Software” のフォルダを開きます。
4. “Skiller SGM1 Configuration Setup.exe” のセットアップファイルを実行し、画面の指示に従います。

なお、最新のソフトウェアバージョンは、当社 Web サイト www.sharkoon.com からダウンロードできます。





5. “Finish” をクリックしてインストールを終了します。

インストール完了後、パソコンを再起動してください。タスクバーに Skiller アイコン が表示されます。ゲーミングソフトウェアは、お使いの PC に正常にインストールされています。

9. ゲーミングソフトウェア

タスクバーの Skiller アイコンをダブルクリックして、Skiller SGM1 を起動します。



- | | | |
|-------------------|--------------------|------------------------|
| A DPI 設定 | E ブルクリック速度 | I 軸感度 |
| B ライト効果 | F スクロール速度 | J マクロマネージャー |
| C ポーリングレート | G 角度スナッピング | K ボタンアサイン |
| D マウス速度 | H ゲームプロファイル | L トップビューとサイドビュー |

重要: 変更後、「適用」をクリックして、すべての変更を保存する必要があります。

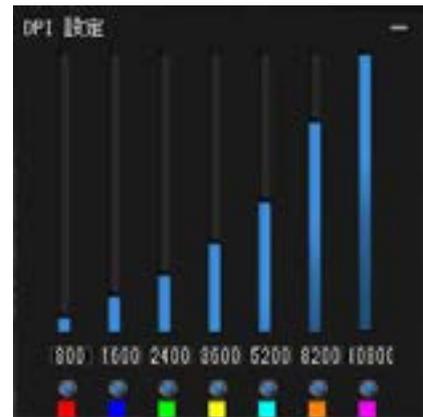


9.1 DPI 設定 **A**

このメニューでは、バーをクリックするだけで、個々の DPI 値を設定できます。特定の DPI ステップが不要な場合は、その DPI ステップの青いボタンをクリックして無効にします。値が高くなるにつれて、マウスの反応がより敏感になります。

選択した DPI レベルが白色 LED でマウス上に表示されます。

ロゴとマウスホイールのイルミネーションの色は、青色バーの下の色をついた四角をそれぞれクリックすることで、DPI ステップごとに設定および調整できます。



9.2 ライト効果 **B**

このメニューオプションは、Skiller SGM1 の LED イルミネーションを制御します。

- 輝度: イルミネーションの輝度は、0 ~ 100% の範囲の 5 段階のレベルで調整されます。
- 脈動: 調整済みの色で脈動します。頻度は、4 ~ 8 秒の範囲の 5 段階のレベルで調整します。
- 色の変更: 照明の色を変更します。頻度は 5 段階のレベルで調整できます。このモードでは、DPI ステップは色で識別されません。



9.3 ポーリングレート **C**

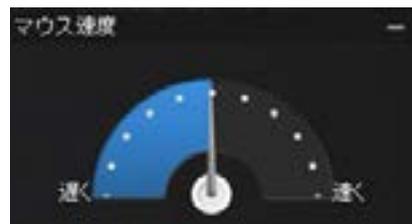
ポーリングレートは、PC とマウス間のクエリレートです。ヘルツ (Hz) の値が高くなるにつれて、2 つのクエリ間の間隔が短くなります。ポーリングレートは、4 段階のレベルで設定できます。

- 125 Hz, 8 ms
- 250 Hz, 4 ms
- 500 Hz, 2 ms
- 1000 Hz, 1 ms



9.4 マウス速度 **D**

マウス速度を調整するレベルは、11段階あります。値が高くなるにつれて、同じマウス動作を行った場合、画面上のカーソルの動きがより速くなります。



9.5 ダブルクリック速度 **E**

このメニューでは、ダブルクリックとして認識される1回目と2回目のマウスのクリック間隔を設定できます。値が高くなるにつれて、1回目と2回目のマウスのクリック間隔が短くなります。ダブルクリック速度は、11段階のレベルで設定できます。



9.6 スクロール速度 **F**

マウスホイールでスクロールすると、選択した行数または画面ページに画像が移動します。既定の設定は3行です。値が低くなると、同じ距離を移動するために、マウスホイールでより頻繁にスクロールする必要があります。値が高くなると、それほど頻繁にスクロールする必要がなくなります。



9.7 角度スナッピング **G**

角度スナッピングは、マウスがまっすぐに移動するよう不安定なマウスの動作を自動的に補正します。これは、ゲームやグラフィックプログラムで特に便利です。角度スナッピングをオンにすると、たとえば、わずかなマウスの動きでカーソルがブレることなく、カーソルをオブジェクトの上に乗せておくことがより容易になります。



9.8 ゲームプロファイル **H**

ゲームプロファイルに、すべてのゲーミングソフトウェア設定が保存されます。複数のゲームプロファイルを使用すると、ゲームやアプリケーションごとにカスタム構成を作成することが可能になり、ゲーム切り替え後に構成を再調整することなく素早くゲームを切り替えられます。以下に従って、ゲームプロファイルを作成します。

1. 左下端の「ゲームプロファイル」をクリックします。
2. プロファイルを選択するか、「新規作成」をクリックして新規プロファイルを作成します。名前をつけて新規プロファイルを保存するには、名前フィールドをダブルクリックする右クリックして、「編集」を選択します。
3. 設定フィールドの右上端の「X」をクリックして閉じます。
4. 「9. ゲーミングソフトウェア」で説明されるオプションを使って、目的の構成を実行します。
5. 右下の「適用」をクリックして、プロファイルにデータを保存します。
6. 選択したプロファイルがただちに有効になります。プロファイルを切り替えるには、「ゲームプロファイル」をクリックしてから、目的のプロファイルをクリックします。目的のプロファイルがロードされます。設定フィールドの右上端の「X」をクリックして閉じます。



ゲームプロファイルでは、最大 6 までのプロファイルを作成・編集・削除できます。プロファイルを右クリックすると、以下の追加コマンドを利用できます。

- 削除: プロファイルを削除
- 編集: プロファイル名を変更
- コピー: 類似したプロファイルを作成するためのベースとして、プロファイルをコピーして利用
- ロード: 保存した構成をハードドライブからロード
- 保存: ハードドライブに構成を保存

9.9 軸感度

このメニューでは、縦軸と横軸の感度を、最大 10 段階のレベルで個別に調整できます。値が高くなるにつれて、マウスの感度がより高くなります。



9.10 マクロマネージャー

マクロマネージャーを使って、マクロを記録・編集・削除します。「新規作成」をクリックすると「マクロの選択」フィールド内で、ソフトウェアがマクロに名前を自動的に割り当てます。名前を変更するには、対象のマクロをダブルクリックします。マクロを記録する前に、キーストロークと繰り返し数の設定の間に遅延を割り当てられます。

「間隔を記録」チェックボックスにチェックを入れると、マクロの記録中に、その特定のマクロに入力間隔が適用されます。ミリ秒単位での回数に関する詳細が「キーシーケンス」フィールド内に表示されます。

「オプション」フィールドでも、繰り返し数を調整できます。これを行うには、「繰り返し数」チェックボックスにチェックを入れて、目的の繰り返し数を入力します。最大 255 回までの繰り返し数を設定できます。

例: 繰り返し数が 3 のキーシーケンス「F6、F2、478」を含むマクロの場合、出力結果は、F6 F2 478 F6 F2 478 F6 F2 478 になります。

「オプション」フィールドの「記録開始」をクリックすると、それ以降のキーボード入力記録されます。「記録停止」をクリックすると、記録が終了します。

マクロを記録したら、「キーシーケンス」フィールド内で手動で調整します。記録したキーストロークを右クリックして削除します。

また、右クリックで、左ボタン、中ボタン、右ボタン、遅延を挿入できます。初期遅延は 50 ミリ秒です。個々の遅延をダブルクリックしてこの値を調整します。ただし、50 ミリ秒は最小値です。

マクロマネージャーには、最大 12 までのマクロを保存できます。最大キーストローク数は、マウスコマンドと遅延を合わせて 62 です。キーを押して離す動作は、2 回のコマンドとなります。「ボタンアサイン」メニューで、各マクロをマウスボタンに割り当てます（「9.11 ボタンアサイン」参照）。



9.11 ボタンアサイン

「ボタンアサイン」メニューで、各マウスボタンに機能を割り当てます。クリック、メニュー、スクロール、前進、後退、ダブルクリック、DPI 設定、スクロールホイール左、スクロールホイール右、マルチメディアコマンド、基本的なコマンド、その他のコマンド、キーボードアサインのメニューオプションから選択します(ファンクションキーと Windows のキーを除く)。また、マクロや無効化もマウスボタンに割り当てできます。

注:

トップビュー画面で最初の 7 つのボタンに機能を割り当てできません。8 番目から 12 番目までのボタンについては、サイドビュー画面に切り替えます(「9.12 トップビューとサイドビュー」参照)。



ボタン	機能
ボタン 1	クリック
ボタン 2	メニュー
ボタン 3	スクロール
ボタン 4	スクロールホイール左
ボタン 5	スクロールホイール右
ボタン 6	[DPI] +
ボタン 7	[DPI] -

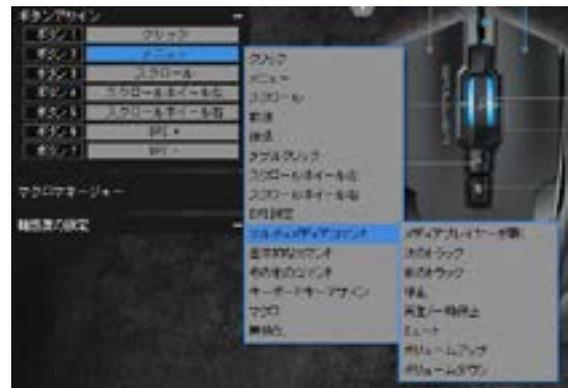
マクロの実行回数は、1 回、無限ループ、またはボタンが押されている間は無限ループのいずれかにプログラムできます(「9.10 マクロマネージャー」参照)。

例: マクロには、「1、2、3」のシーケンスが割り当てられます。以下の設定と出力が可能です。

- 設定: ボタンを押したあと、マクロを 1 回実行する。
出力: 123
- 設定: ボタンが押されるまで、マクロを無限に繰り返す。
出力: 1231231231231231231
選択したマクロまたは別のボタンを押すと、出力が停止します。
- 設定: ボタンを離すまで、マクロを無限に繰り返す。
出力: 12312312312312312.
押したマクロキーを離すと、出力が停止します。

注:

無限ループ、またはボタンが押されている間は無限ループのオプションをプログラムする場合、マクロは最後まで実行されず、ボタンを押すと停止します。



9.12 トップビューとサイドビュー

「サイドビュー」を押すと、マウスの表示が回転します。これで、マクロボタンが見えるようになります。同様に、ビューを切り替えると、マクロボタンを割り当てできます(「9.11 ボタンアサイン」参照)。「トップビュー」を押すと、元のビューに戻ります。



免責事項:

特に不適当な取り扱いによるデータの潜在的な損失について、Sharkoon は一切の責任を負いません。名前の付いたすべての製品と説明は、各メーカーの商標および/または登録商標であり、保護されているものとして受け入れられています。

Sharkoon における継続的な製品改良の方針として、設計および仕様は予告なく変更される場合があります。各国別に製品仕様が変わる場合があります。

同梱ソフトウェアの法的権利は、それぞれの所有者に帰属します。ソフトウェアを使用する前に、メーカーのライセンス条項を遵守してください。

特に翻訳、再印刷、コピーまたは他の技術的手段による再生に対するすべての権利（抽出物に含まれるものを含む）は留保されています。

侵害行為があった場合は、補償が請求されることになります。

特に特許また実用特許の譲渡の場合、すべての権利が留保されます。提供手段および技術的修正が留保されます。

古くなった製品の処分:

製品は、高品質の材料と部品を用いて設計かつ製造されており、リサイクルおよび再利用することができます。

 クロスアウト・ウィールドビン記号が製品に取り付けられている場合、製品が欧州指令 2012/19/EU の対象であることを意味します。電気・電子製品に対する地域の分別収集システムについてお知らせします。お住まいの地域のルールに応じて行動し、通常のごみと一緒に古い製品を処分しないでください。古い製品を正しく処分することにより、環境および人間の健康に対する潜在的な負の影響を防ぐことができます。

Sharkoon Technologies GmbH

Grüninger Weg 48

35415 Pohlheim

Germany

© Sharkoon Technologies 2019

